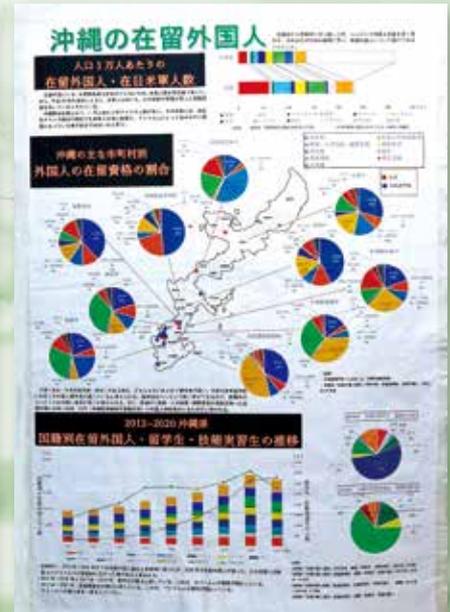
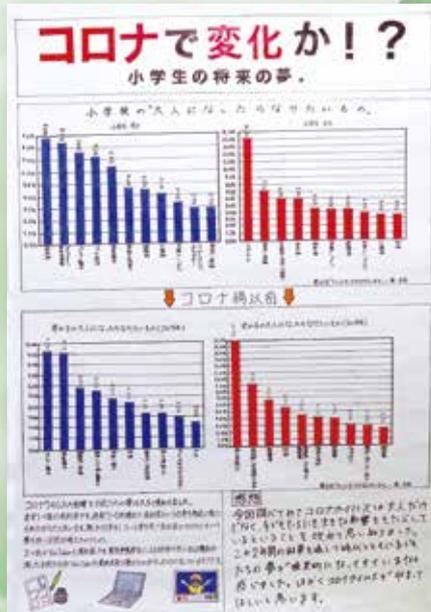
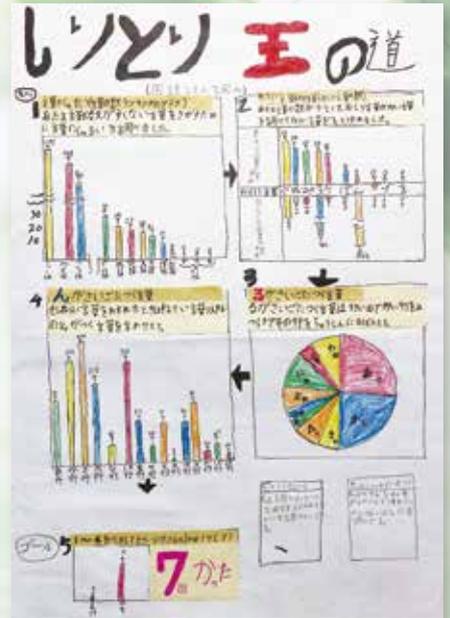
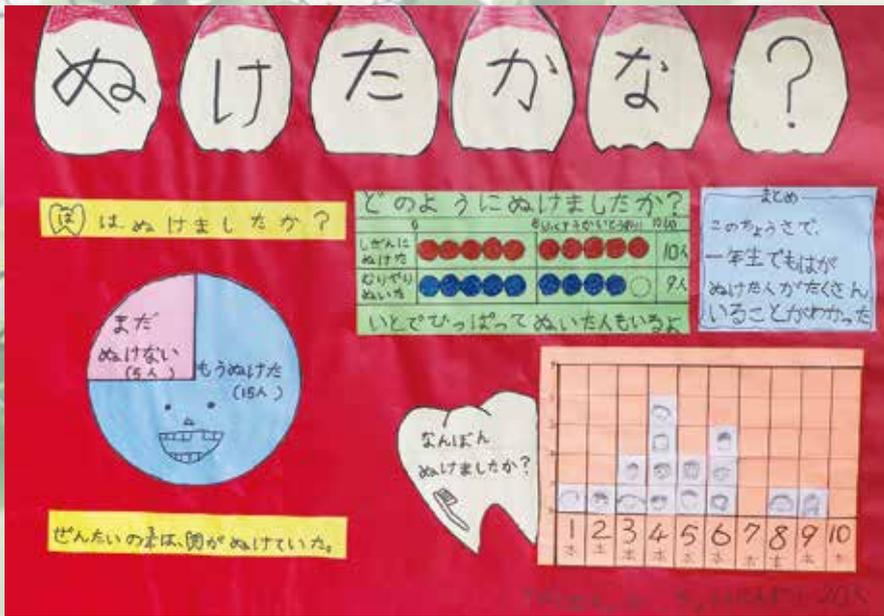


令和3年度

沖縄県統計グラフコンクール

入賞作品集

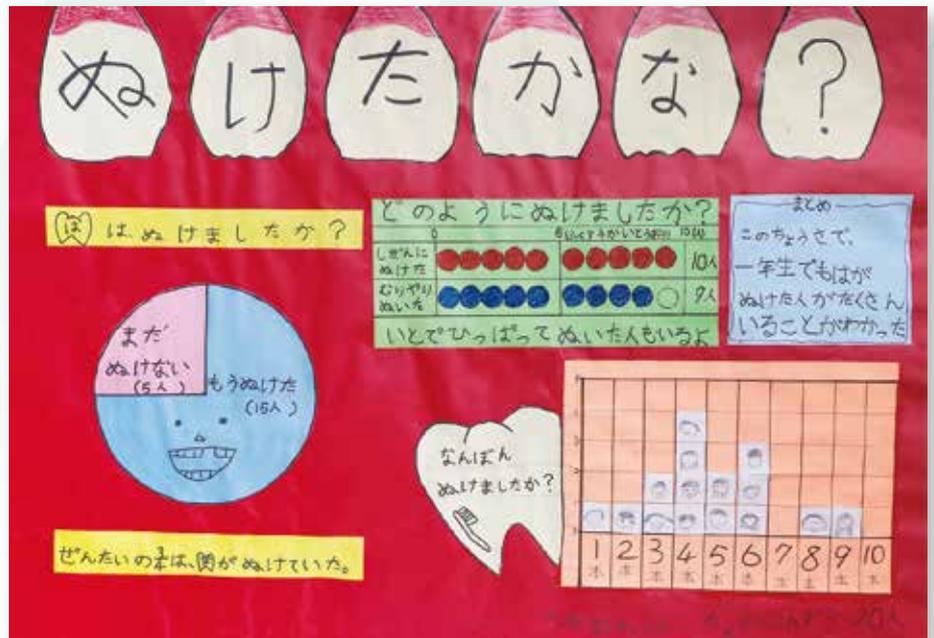


沖縄県統計グラフコンクールは、統計グラフの作成を通じて、みなさんに統計を理解し、親しんでいただくことを目的として毎年開催しております。
今回のコンクールには県内の小学生から高校生の方まで、269人の参加により、154点の応募がありました。
この作品集は、応募された作品の中から、厳正な審査を経て選定された20作品を掲載しています。

第1部 (小学校1～2年生)



うるま市立兼原小学校1年
荻堂 禾夏



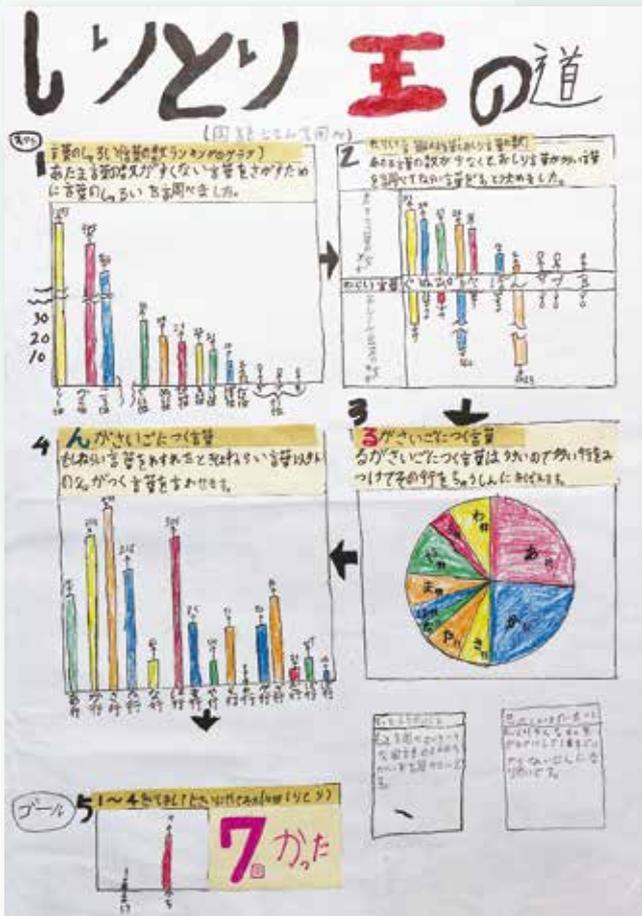
自分の体のことで身近な「歯」について調べたのは小学生らしいテーマで良い。円グラフと棒グラフで表現していてシンプルで分かり易く、歯が抜けた本数を表したグラフの一人ひとりの顔の絵が工夫されていて良い。



豊見城市立ゆたか小学校1年
鶴園 翔太郎
名城 美莉愛
山城 豹舞
徳元 柚希
比嘉 憲斗



第2部 (小学校3～4年生)



浦添市立宮城小学校3年
武野 睦生

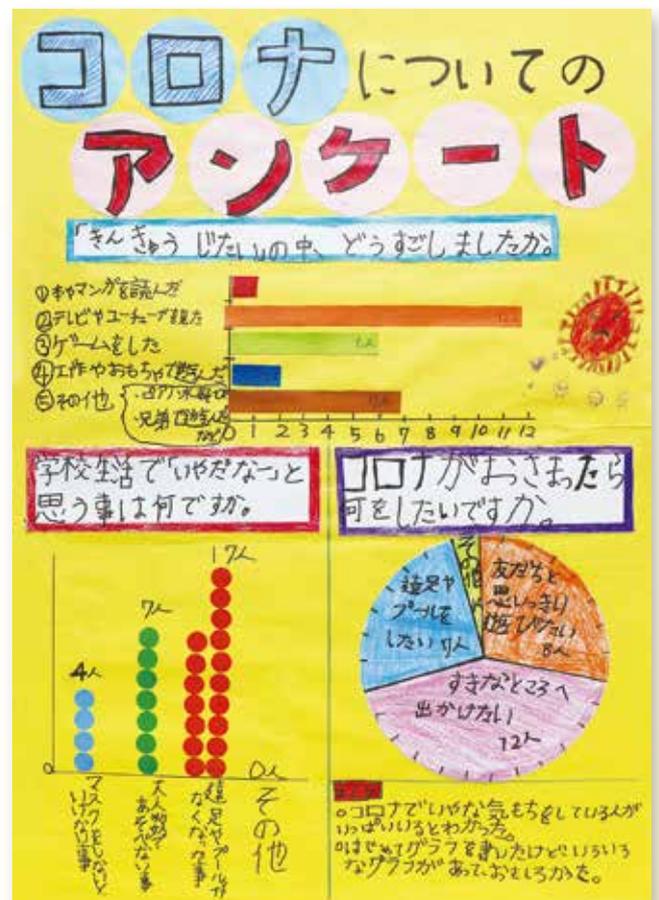


自分が「しりとりの王」になるためのプロセスを考え、これを証明するためにデータをとりグラフにしているところが面白いです。グラフの表記の仕方にもう少し工夫が必要ですが、身近なことをテーマにしている着眼点は素晴らしいです。



那覇市立安謝小学校3年
伊波 翔永

現在関心度の高い新型コロナウイルス感染症について、自分(制作者)が一番気になるところを、自らのアンケート調査によってまとめているところが素晴らしいです。その時のグラフも棒グラフや円グラフなど色々工夫しているところも良いと思います。



第2部 (小学校3～4年生)



浦添市立宮城小学校3年
都澤 滉哲

県ごとの人口の差くらべ

(2012年と2020年の差を比べ)

◎ 気づいた理由
 ぼくが生まれた2012年から今まででどのくらい人口が増えているのかを比べてみました。

◎ 工夫したこと
 1都道庁ごとに2020年から2012年を引く算して、増えているのか減っているのかに気づきました。また、どんなグラフがわかりやすいかいろいろためしました。

◎ まとめ
 2020年と2012年の人口増減を比べると、県によっては増えている所や減っている所はありました。小さな増減も気をつけておきたいと思いました。

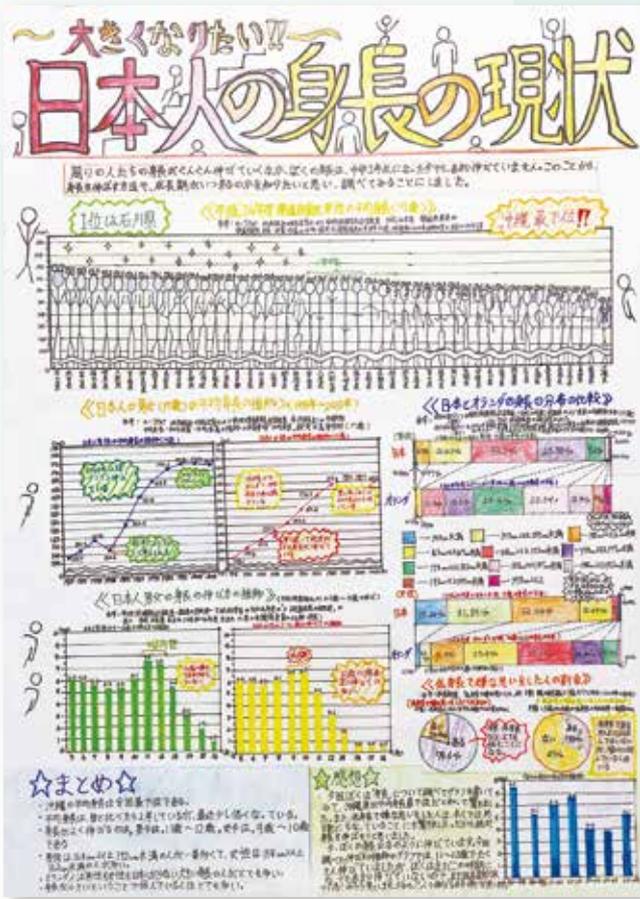
国き色調べ

ヨーロッパ
 アジア
 アフリカ
 南アメリカ



那覇市立石嶺小学校3年
山城 和槻

第4部 (中学生)



沖縄県立開邦中学校1年
大城 旬矢

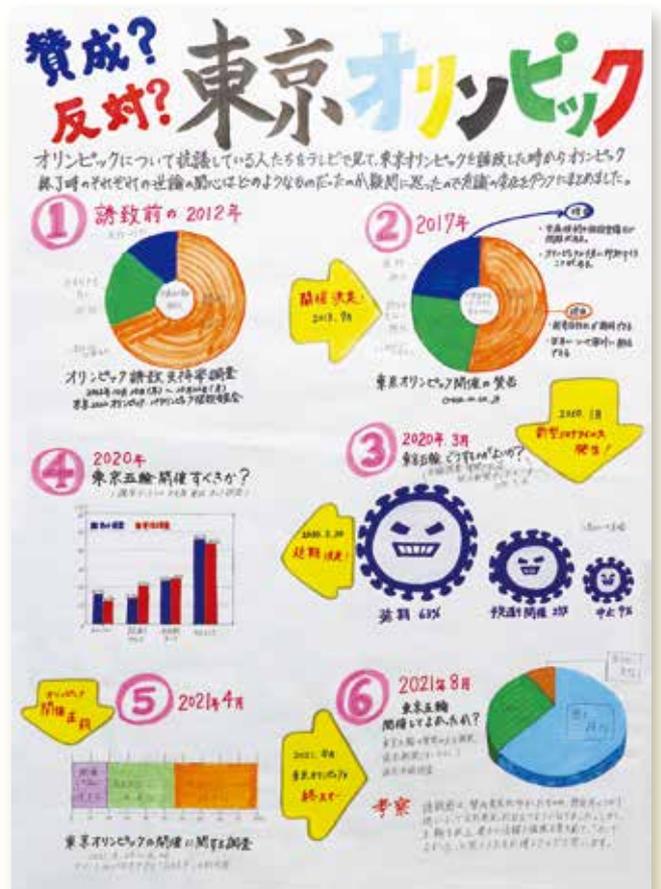


成長期における気持ちの在り方がよく伝わる作品。都道府県別平均身長を工夫して表現している。用いたグラフから分かったことをまとめ、感想をしっかりと書いているところも評価できる。



那覇市立金城中学校3年
下地 萌愛

東京オリンピックの開催について、世論の動きが効果的にまとめられています。「賛成」「反対」を、グラフの特徴を活かして効果的に表現しているところが素晴らしいです。特に、新型コロナウイルスのイラストの大きさに世論を表した図形表現図は面白いです。

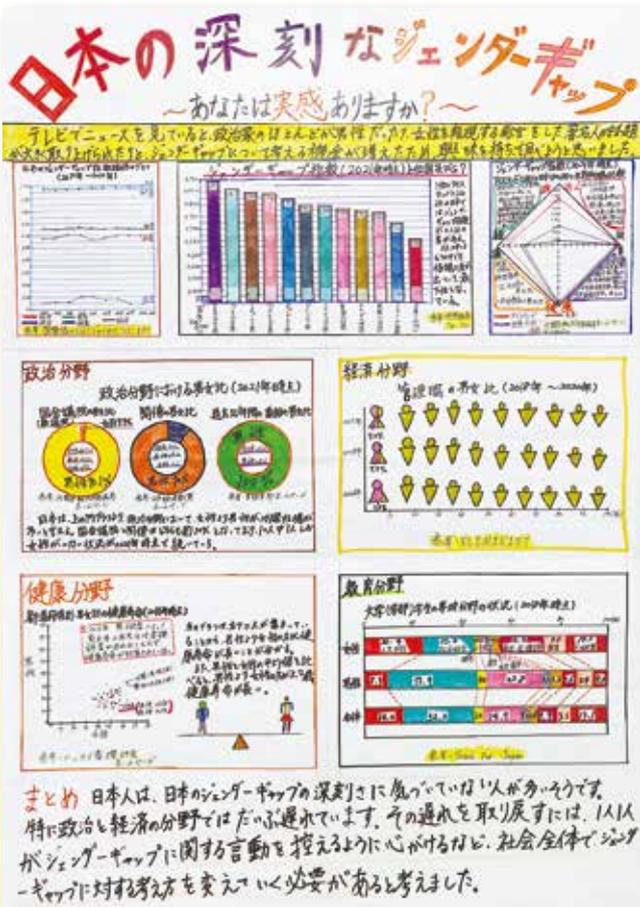
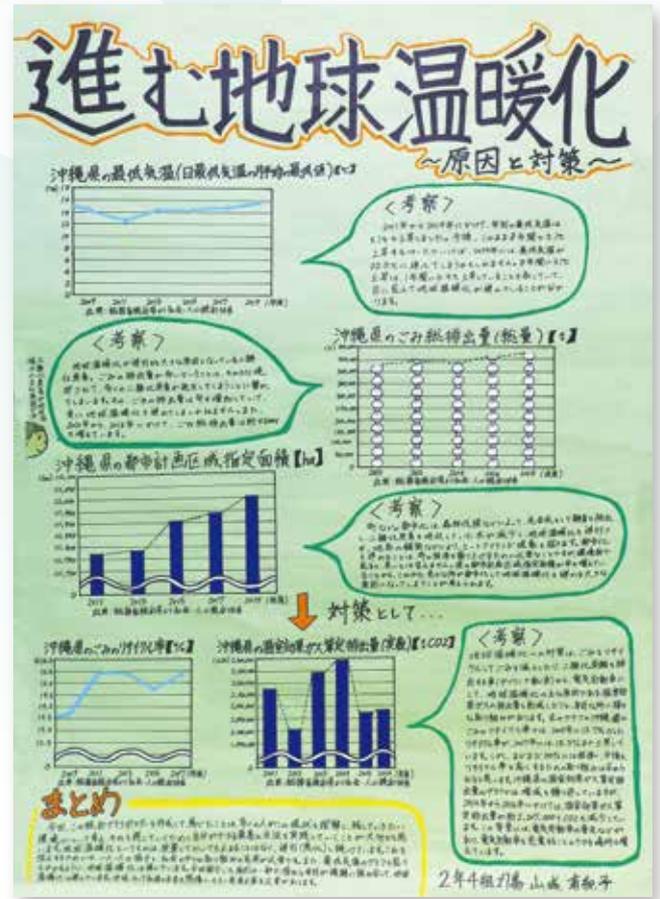


第4部 (中学生)



那覇市立石嶺中学校2年
山城 有紀子

縦棒グラフを主に活用し、量の変化を分かりやすく表現している。文字やグラフの配置もバランス良く、全体として見やすい作品に仕上がっている。



沖縄県立球陽中学校2年
奥濱 真光

最近問題が指摘されている「ジェンダーギャップ」について、様々なデータを用いて、日本人が気づかない点を気づくよう上手く配慮しています。グラフの中に解説を挿入しているため文字が読みづらい箇所もありますが、とても意欲的な作品だと思います。

第4部 (中学生)



沖縄県立球陽中学校 2年
高江洲 仁菜



全体的に配色に工夫が見られ、とても見やすい表現手法になっている。LGBTのメッセージ性についても読み手に伝わるように書かれていて良い。

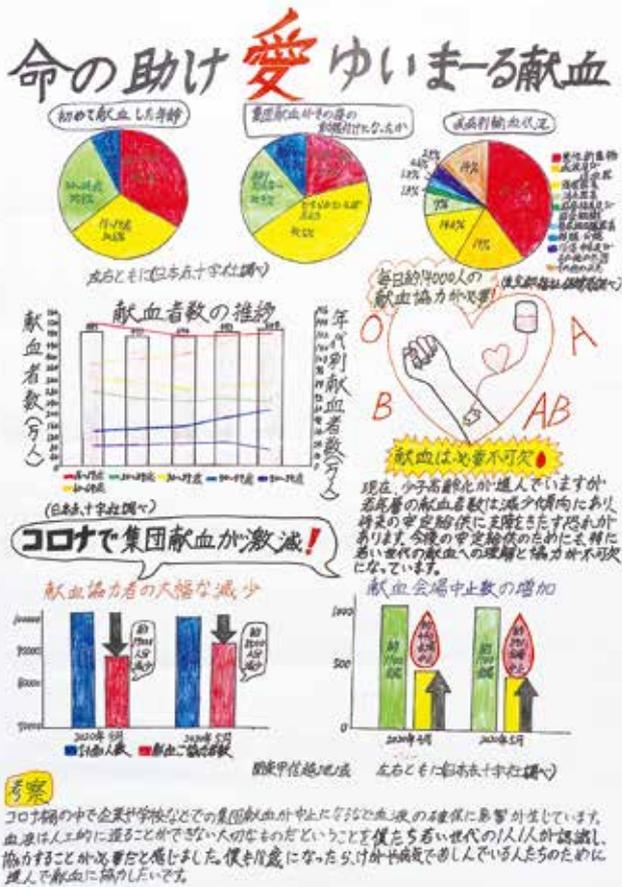


浦添市立浦添中学校 3年
前田 隆聖

長寿日本一だった沖縄県が転落した厳しい状況を、BMI率や死因等から理由を考察し、優しい色づかいとイラストを使って表現しているところが素晴らしいです。とても丁寧に仕上げていると思います。



第4部 (中学生)



浦添市立神森中学校 2年
前新 悠太

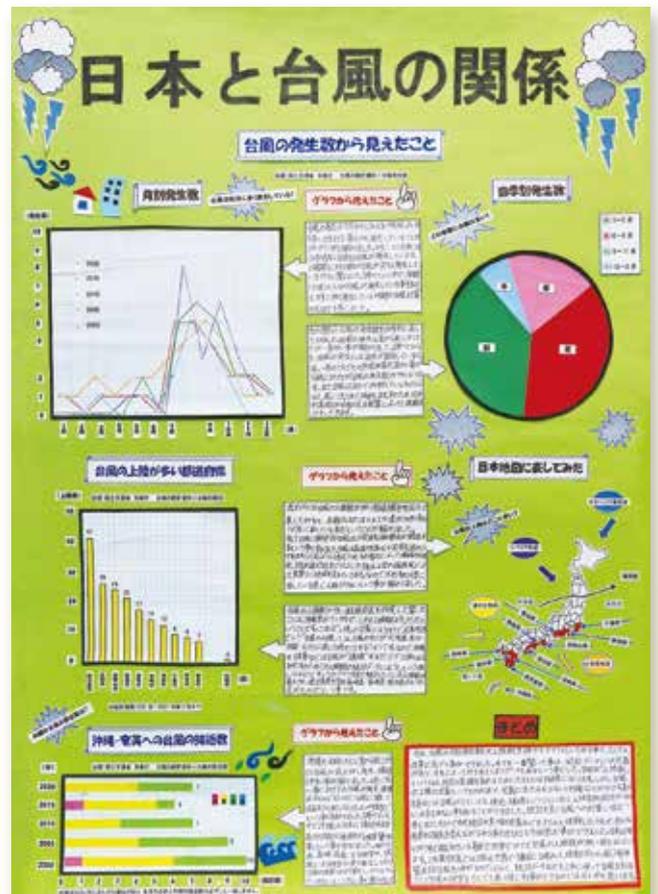


コロナ禍における献血の状況を伝え、自分たちにできることは何かを考えさせる作品。縦棒グラフの変化を矢印で分かりやすく強調している工夫点など評価できる。



那覇市立石嶺中学校 3年
比嘉 哩惟我

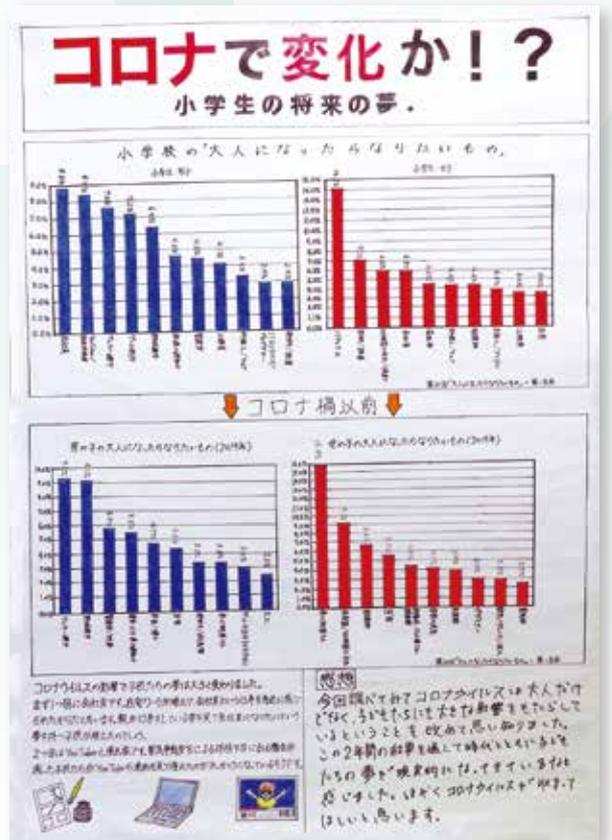
グラフの大きさや配置、色づかいが良く、大変見やすい作品です。「グラフから見たこと」を作品の中央に配置することで、作品全体がバランス良く仕上がっています。また日本地図やグラフ周囲のコメントも効果的で、工夫しているところがよくわかります。



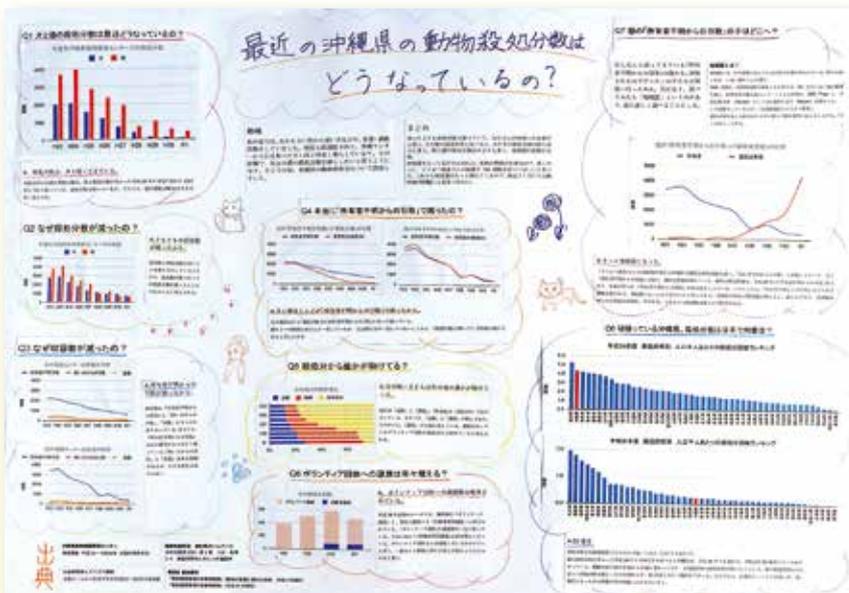
第5部 (高校生以上の生徒・学生及び一般)



沖縄県立那覇商業高等学校2年
具志堅 琉海
倉 菜奈美
屋嘉比 姫香



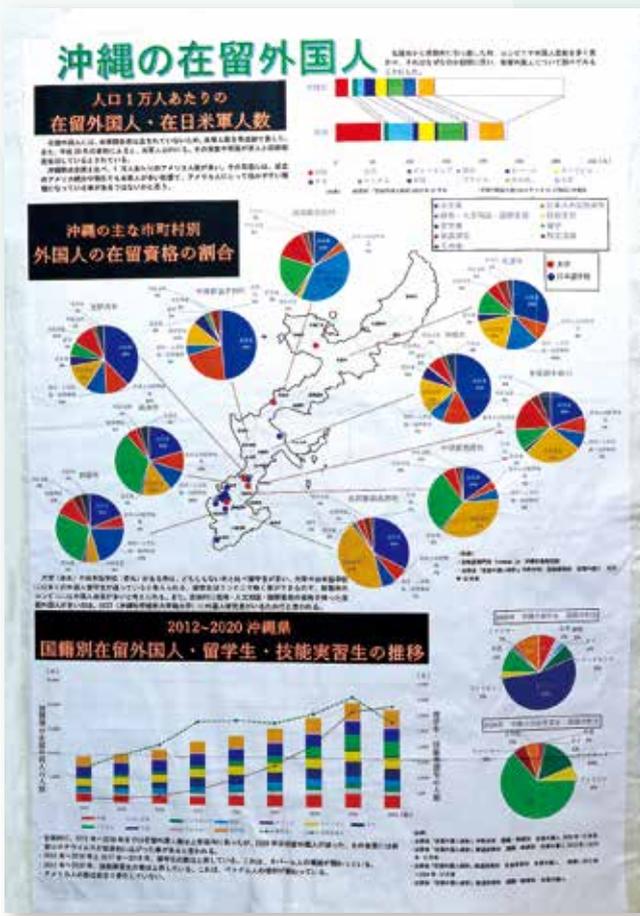
パソコン統計グラフの部 (小学校の児童以上)



国立琉球大学教育学部
 附属中学校1年
金城 月埜

「動物の殺処分数」について、Q&A方式で進めており、その根拠としてグラフを活用しているところが良かったです。また、問い(Q)のたて方も前問の答(A)からつながるようにしているし、色づかいもやさしくて良いと思います。

パソコン統計グラフの部 (小学校の児童以上)



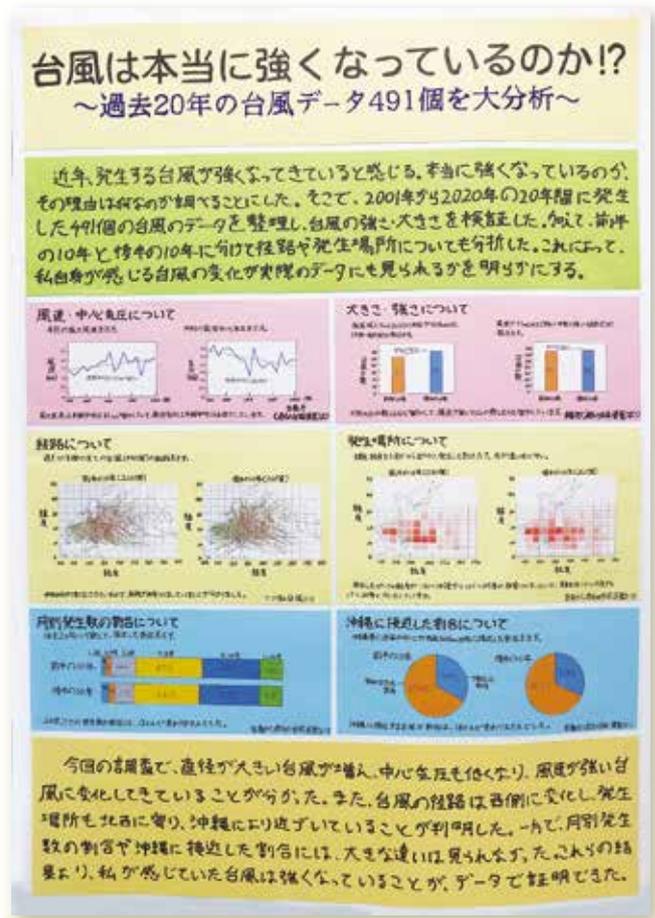
沖縄県立開邦中学校1年
宮城 昌宗

生活の中のギモンを取り上げ、調べているのが興味を喚起するものとなっている。主な市町村別の円グラフは見やすく良いが、円グラフから見えるものを別のグラフで表現してみても良かったのではないかと。(例えば技能実習生がどの市町村に多いかすぐに分かるようなグラフ。)



国立琉球大学教育学部
附属中学校2年
赤嶺 周哉

台風という身近なテーマについて、“強くなっているのか”という主題を20年間の発生データを用いて分析している点が良い。台風経路や発生場所のデータはパソコン機能を十分に活用したのものとなっていて、20年間の変化を示す根拠となっている。



入賞作品一覧

第1部（小学1～2年生） 銅 賞1作品
奨励賞1作品

第2部（小学3～4年生） 銅 賞2作品
奨励賞2作品

第4部（中学生） 金 賞2作品
銀 賞6作品
銅 賞2作品

第5部（高校生以上の生徒・学生及び一般）
奨励賞1作品

パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）
銅 賞3作品

沖縄県統計課

TEL:098-866-2050 / FAX:098-866-2056

沖縄県統計資料WEBサイト：<http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/>